

一般社団法人 徳島県作業療法士会
令和 8 年度 第 4 回理事会

日 時：令和 8 年 6 月 2 2 日 19：00～20:15

場 所：ZOOM

出席者：細川友和、小森和樹、吉野哲一、秋山健太、角野國雄、新名大介、大前博司、河野祐一、佐伯浩佳、民藍子、鶴熊洋樹、坂東仁志、藤井恭平、舩越稔、松本祐輝、村上義和

監 事：岡桃子

欠席者：奥野剛史、中野真二、瀨敬介、

議 長：細川友和

書 記：鶴熊洋樹

I．議事録署名人の選出

議事録署名人について、議長が本日出席の鶴熊洋樹氏と大前博司氏の 2 名を選任したい旨を述べ、その承認を求めたところ、満場一致で選任された。

II．報告事項

1. 細川会長

- ・ 5 月 3 1 日に日本作業療法士協会の総会に参加。前会長の処分については現在も検討している状態であるとの事。

2. 大前理事

- ・ 自動車運転再開支援のパンフレットをホームページに掲載しており、バナーから閲覧ができるようになっている。
- ・ 鳴門市高齢者運転教室を 5 月に開催している。次回は 7 月に予定している。
- ・ 県警交通部と指定教習所協会との会議を日程調整中

3. 村上理事

- ・ 就労支援のリーフレットについて就業生活支援センターへ配置しにいく予定。
- ・ 研修会と座談会を計画しており、日程決まり次第連絡をしていきます

4. 佐伯理事

- ・ 刑務所での作業療法士の介入を 6 月から開始しており、6 名で順番で回る予定。

5. 河野理事

- ・ 7 月 1 0 日に開催される地域支援事業会議に参加予定。

6. 民理事

- ・ 認知症支援推進委員会へ鳴門市より 9 件の依頼がありサロンへ講師派遣予定。
- ・ 上勝町にも派遣予定で「今後はサロンでもラシーサカードを広めてほしいとの事で職員

向けに紹介を進めていく。

- ・ラシーサカードの第2弾を製作中。7月中旬くらいには内容を完成して、8月くらいに印刷をかけていくのを考えている。

7. 秋山理事

- ・日本ソーシャルバスケット協会 西日本エンジョイカップが開催され、徳島医療福祉専門学校や専門学校健祥会学園の学生がボランティアに来てくれていた。県士会からも3名を派遣している。
- ・パラスポーツ協会との協業として小学校への派遣について今年度も実施予定。詳細はパラスポーツ協会と詰めていく予定。

8. 角野理事

- ・今年度実施予定の作品展が通算で20回となり、記念品を作成予定。
- ・阿南市からの介護予防講座で作成したDVDの普及活動を6月17日に行ってきた。30名くらいの方が参加してくれていた。

9. 藤井理事

- ・8月に日本産業保健推進学会へ昨年度行ったモデル事業を発表する予定になっている。

10. 船越理事

- ・県学会について演題締め切りが6月30日の予定で現在の所は7演題がきている。締め切りを再度広報していく。学会の流れとして従来のワークショップを変更して、キャリア相談などの企画を検討している。また今年度の学会については会員が参加しやすく交流しやすいような方法も検討している。ハイブリッド開催についても検討していく。

11. 吉野副会長

- ・6月1日に災害に関する会議へ参加している。今年度の県士会の活動報告を共有した。中四国の災害担当者の顔合わせを目的とした側面もあり、精神科領域の作業療法士の災害医療支援への参画について情報を求められているとの事であった。今年の10月に協会からの研修がある予定。

12. 小森副会長

- ・新しい役員体制で登記は無事に完了している
- ・前回の理事会で話した徳島県作業療法士会での講師料の謝金規定について新しい物を作成しており、新しい規定での対応としていく。

Ⅲ. 審議事項

- ①鳴門市のサロンでラシーサカードの活動を継続して実施しており、県士会で作成費等も持ってもらえないかと打診があった。審議の結果、ほかの市町村と揃える形で対応していく。
- ②学会について医中誌等への審査に出す事を検討している。審議の結果、審査へ提出する方針となる。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

令和8年7月22日

代表理事：細川 友和

監 事：岡 桃子

中野 真二